

2015/02/22 東京マラソン参戦記

松田 知之

東京マラソン 2015 行ってきました。

27.2.22 日曜日、前日までは雨の予報もありましたが、幸い当日は曇り空。数年前の大会での曇まじりの中をスタートブロックで延々待たされたことを思うと、ベストコンディションに近い天気ではないでしょうか。

舛添知事のやるきなしなしの大会挨拶を聞き流し、こちらも前週の京都マラソンで長年の目標である 3.5 切り自己ベスト (3:27:20/ネット 3:26:32) をだしてもうすっかりやるきなしなしです。

嫁には「もう今度は観光のつもりで歩いてくるわ」と宣言して大会に臨んだのでした (実は東京マラソン 9 回開催中 5 回出場)。にもかかわらず号砲一発、まわりが走り出すと脱兎のごとく駆け出してしまうのは貧乏人の悲しい性でしょうか。



東京マラソンは基本下り基調で最後にちょっとした橋(佃大橋など)が2つほどあるだけで高速コースです。観光地巡りかつ折り返して来るトップアスリートの間近に見られるという点では、やはり国内最高峰の市民参加可能レースだと思います。

新宿都庁前から靖国通りをまず 5 km ほど下りおります。防衛省の正門前で自衛官音楽隊の演奏を左手に聞きながら外堀通り、竹橋から皇居外周に入り内堀通りへと続きます。

警視庁近くまできて桜田門前で新橋から品川方面へここで折り返して来るトップランナーとすれ違いますが、国内のトップクラスと世界のトップクラスは次元が違うなあと痛感するのでした。

東京タワー、増上寺を横目に品川折り返しで有楽町まできたところでほぼハーフ。ここまでキロ 4 分 40 ほどで来ていたものの肉体的精神的疲労は如何ともしがたくあとは惰性で観光旅行です。



普段は全く縁もない銀座のど真ん中を疾走できるのはそれなりの快感。浅草まで来て雷門前で折り返すと正面には頂上が雲の中のスカイツリーが見えます。

築地から豊洲に帰ってくるころは「もういつ歩いたろか」くらいのペースです。(周りの人の声援が途切れることなく続くのでなかなか歩けない)。

いつもはこの辺で芸能人探索をするのですが今年は何れもお見かけしませんでした。あとはしょぼしょぼと有明まで来て一路東京ビックサイトを目指します。

やあれやれなんと今年も無事フィニッシュ。グロスタイム 03:37:34 (ネットタイム 3:36:20)

おみやげ一杯の東京マラソンなのでした。